

2026 年 9 月 18 日

日本商業学会会員各位

第 16 回全国研究報告会の報告者募集について

プログラム企画委員長

久保知一（中央大学、関東部会代表理事）

拝啓 会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年 5 月の第 76 回全国研究大会における会員総会でご案内しましたとおり、2026 年 12 月の第 16 回全国研究報告大会は関西大学にて開催いたします。

午前中の全体セッションは「マーケティング研究者は AI とどのように向き合うか」と題して AI に焦点を合わせます。今回は研究対象としての AI ではなく、我々マーケティング研究者が研究や教育の場で AI とどのように向き合っているか、そして向き合うべきかを議論したいと考えています。まずは AI の研究への利用について専門家から報告していただき、その後、若手からベテランまで幅広い世代の研究者にご登壇頂き AI との付き合い方について討論する「ラウンドテーブル」を開催いたします。

ランチョンセッションは「著作を語る：著者と編集者のパートナーシップ」と題して、学会賞受賞作の著者とその編集者にご登壇いただき、著作をまとめるプロセス、特に担当の編集者とのパートナーシップについて語っていただきます。

午後の研究報告では、「一般セッション」と「大学院生セッション」を設けます。若手研究者による意欲的な試みから、長年にわたる研究成果の集大成まで、幅広い内容のご報告を歓迎いたします。下記の応募要領をご確認のうえ、奮ってご応募ください。

なお、本大会のプログラムおよび大会への参加申込のご案内は、11 月初旬にお知らせする予定です。その他ご不明な点は、プログラム委員会（メール：jsmd2026osaka@gmail.com）までお問い合わせください。

敬具

記

1. 大会概要

日時：2026 年 12 月 20 日（日）10 時開始予定

プログラム概要

午前：全体セッション「マーケティング研究者は AI とどのように向き合うか」

- ・ 専門家による報告
- ・ ラウンドテーブル：「マーケティング研究者は AI とどのように向き合うか」

昼休み：「著作を語る：著者と編集者のパートナーシップ」

午後：自由論題報告

- ・一般セッション
- ・大学院生セッション ＊いずれも自由論題による報告を募集します

会場：関西大学 千里山キャンパス

アクセス <https://www.kansai-u.ac.jp/ja/about/campus/#senriyamal>

2. 研究報告の応募要領

- ・報告には、1 名以上の日本商業学会正会員（「仮承認」でも応募可能）が必要です。
- ・報告時間は各 40 分（質疑応答 10 分を含む）を予定しています。
- ・応募は下記の Google フォームからお願いします。

応募用 Google フォーム <https://forms.gle/aCYQLRQfpYP2YVJM8>

- ・「一般セッション」、「大学院生セッション」のいずれか、希望するセッションを選択してください。
- ・応募締め切りは**2026 年 10 月 11 日（日）**必着とさせていただきます。
- ・応募後、一週間以内に応募受理の連絡をメールにてお知らせします。一週間を過ぎても連絡がない場合はトラブルの可能性がありますので、jsmd2026osaka@gmail.com に再度問い合わせください。
- ・応募の採択・不採択は、全国研究報告会プログラム委員会で決定し、10 月末に連絡させていただきます。

3. 今後のスケジュール

2026 年 10 月 11 日	： 報告応募の受付締め切り
2026 年 10 月末	： 応募者の採択・不採択の通知
2026 年 11 月上旬	： プログラムおよび参加申込のご案内
2026 年 12 月 20 日（日）	： 全国研究報告会

4. プログラム企画委員会

- ・久保知一（中央大学）
- ・赤松直樹（学習院大学）
- ・竹内亮介（明治大学）
- ・宇野舞（一橋大学）

以上